

八月も後半になり、陽の暮れるのが早くなってきました。

季節は確実に秋に移行し、気候は徐々に秋色を帯びてきます。もうすぐ山形の夏が終ります。

これからは、夜になれば過ごしやすい日が多くなるでしょう。暑い夏の疲れを癒し、実りの秋に備えたいものです。

日中はまだまだ気温も湿度も高く、朝夕との気温差が結構ありますので、体調管理にはお気をつけください。



もう コスモスが咲いています

## 山形市学校給食センター整備運営事業

# 下河原かわら版

### 第三号

発行：2008年(平成20年)8月

山形建設・鹿島道路共同企業体  
(山形市学校給食センター新築工事現場)

山形市大字沼木字下河原1139-19

☎(023)647-7425

## 工事の進捗について

六月下旬から八月にかけて、建物の基礎と一階床の工事を行っています。基礎は建物を支える大事な構造物で、鉄筋コンクリートで造られます。基礎の工事は八月の下旬で完了しました。

この建物は、一階の床より下の部分が鉄筋コンクリートで造られ、そこから上の一階の柱や梁、二階の柱や梁の部分は鉄骨で造られます。

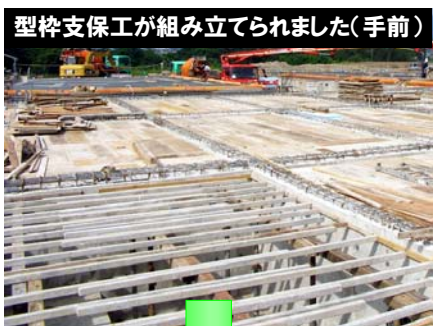
一階の床の工事は、基礎ができあがったA-1、B-1工区

（南側の部分）から造りはじめました。金属のパイプや太い木材で型枠を支える仮の柱（型枠支保工）を組み立て、型枠を敷きます。その上に、水色に見えるスタイロフォームと呼ばれる断熱材を敷き、そこに鉄筋を編むように組み立てます。

外回りの工事は、駐車場になる敷地西側の地面の状態を舗装しやすいように整え、砕石という砕いた小さい石を敷き詰めてタイヤローラーで平らにならす作業を行っています。周囲には側溝を巡らせ、建物の工事と並行して整備を進めています。



現場全景



型枠支保工が組み立てられました(手前)



型枠の  
できあがりです



スタイロフォームを敷きました



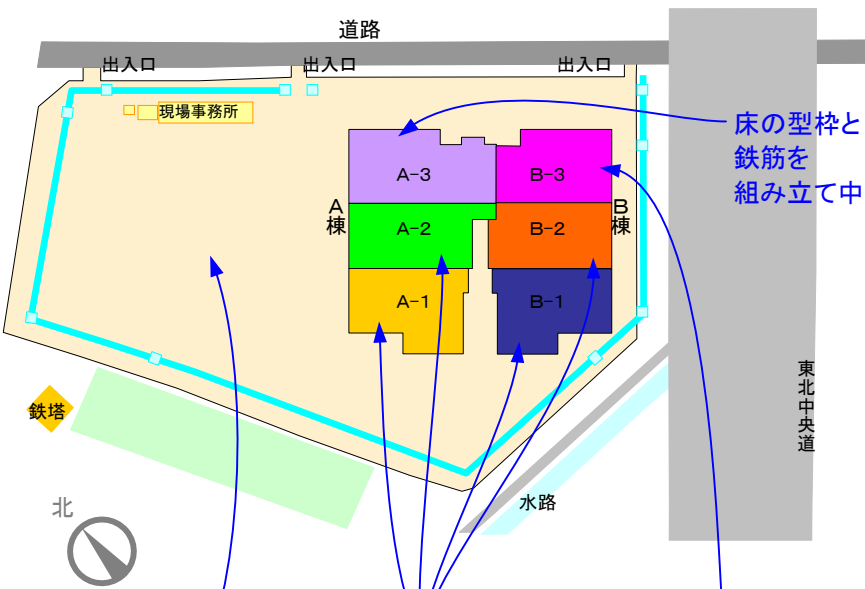
鉄筋が組みあがりました



コンクリートを流し込んでいます



コンクリート表面を均し終わったところです



床の型枠と鉄筋を組み立て中

床コンクリートの打設完了

床コンクリートの打設完了。鉄骨建て方準備

外回りの工事：  
各所側溝取り付け  
東側スロープ工事  
各所フェンス取り付け  
各所地盤改良など

熱中症予防 熱中アメで 塩分補給

毎日蒸し暑い日が続いています。  
こんなときには熱中症に注意しなければなりません。

熱中症予防には、水分補給はもとより、発汗によって失われた塩分やミネラルも補給する必要があります。

一般にはスポーツドリンクとして売られているナトリウムやミネラルが含まれている液体を摂取すれば不足した水分や塩分の補給が可能です。

当現場では、水分補給には事務所前にウォータークーラーを設置し、塩分補給にはナトリウムなどを含有するアメを用意して、作業する人たちの熱中症予防、健康管理につとめています。



塩分ミネラル補給飴三種

大鷹神社 沼木の歴史散歩

沼木の中ほど、ひときわ高い携帯電話のアンテナ塔のすぐ隣に大鷹神社があります。

大鷹神社由来の碑には、通称 御明神(おみょうじん)さまとあり、地域の方々からも大変親しまれている神社です。

至徳三年(1386年)に創立され、以来、地域を見守ってきました。

昭和四十三年に社殿が改築され、平成十二年に本殿等の屋根葺替が行なわれました。今なお、往時の荘厳さを保っています。



HanaBibi 第29回山形大花火大会

八月十四日(木)、第二十九回 山形大花火大会(第九回全日本選抜花火競技会)が、須川河畔の反田橋と飯田橋の間で行われました。

お天気が心配されましたが、おおむね晴天に恵まれました。

写真は、当現場から見えた花火です。打上げ会場から近く、途中に大きな障害物もないため、鮮やかに広がる花火が見えました。

※素人撮影のため、花火の素晴らしい姿をお伝えできないところをお詫びします



ゆるいゆるい 走ります

工事車両は徐行運転

当現場周辺は住宅街であり、現場への重機や資材の搬入車両は必ず徐行運転を行っています。

特に生コンクリートを運ぶコンクリートミキサー車は一日に何往復かしますので、通学路の横断歩道付近に誘導員を配置し、「徐行」の旗を掲げて安全な徐行運転をうながしています。

近隣の皆様には、どうぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



山形 夏の風物詩

8月4日、夕暮れ時。  
あかねヶ丘陸上競技場で、次の日からの花笠祭りの準備をしている山車。

